

法面防災に関する講習会のご案内

補強土植生のり枠工

GTフレーム工法[®] 技術講習会（愛知地区）

CPDS
認定講習

参加費
無料

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会ではこの度、下記の内容にて技術講習会を開催することに致しました。

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」は、全面緑化できることを特徴としたのり面保護工であり、防災・景観保全を目的とした全国の斜面对策現場でご活用いただいております。

当日は、当工法の紹介のほか、特別講演として、緑化・環境分野にてご活躍されていますNPO法人日本緑化工協会 理事長 中野裕司氏にご講演いただきます。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、本講習は、(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDSの学習プログラムとして認定されています。講習会の終了後に受講証明書をお渡しします。

敬具

日時 2025年 10月 20日（月）13:30～16:40（13:00より受付）

会場 ウィンクあいち 12階 1202会議室
名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL 052-571-6131

技術講習会スケジュール

時 間	内 容	講 師
13:30	開 会	
13:30～15:00	【工法紹介】 防災・景観保全を両立する法面保護工 「GTフレーム工法」設計・施工のポイント	補強土植生のり枠工協会 副技術委員長 森本 泰樹
15:00～15:10	休 憩	
15:10～16:40	【特別講演】 斜面・法面緑化に対する生物多様性保全と 外来牧草の適正な活用	NPO法人 日本緑化工協会 理事長 中野 裕司
16:40	閉 会	

※ 建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体の問合せ窓口または当協会事務局までお問い合わせ下さい。

【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com
URL <http://www.gt-frame.com>

主 催 : 補強土植生のり枠工協会

申込方法

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

申込期限

2025年 10月 10日（金）

（定員により申込みをお受けできない場合のみ、こちらからご連絡致します）

参加費

無 料

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」 技術講習会（愛知地区） 参加申込書

補強土植生のり枠工協会 事務局 宛

FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com

申込日： 2025年 月 日

ふりがな お名前	勤務先	所属部署	電話番号

開催日時

2025年 10月 20日（月） 13:30～16:30（受付開始 13:00）

会 場

ウインクあいち（愛知県名古屋市）

【お問合せ先】

補強土植生のり枠工協会 事務局

TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com

URL <http://www.gt-frame.com>

会場案内

会場 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター） 12階 1202会議室
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
TEL 052-571-6131



交通アクセス (JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より

- ・JR 名古屋駅桜通口から：ミッドランドスクエア方面 徒歩 5 分
- ・ユニモール地下街 5 番出口から：徒歩 2 分
- ・名駅地下街サンロードから：ミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由 徒歩 8 分



特 別 講 演

講演題目

斜面・法面緑化に対する生物多様性保全と外来牧草の適正な活用

講演者紹介

中野 裕司（ひまなか）

カバーする領域

自然の健康（山から都市まで、植物から土壌・地盤、廃棄物まで、災害から自然回復まで）
人の健康 / 社会の健康（この世からあの世まで）～ライフワーク（人といのちの自然学校 講師）
何れも循環に係わるもの。循環が滞るならば病的になる。
災害、かく乱は、生態系の回復（若返り）につながる。現在の災害、健康被害の多くは人災。

屋号 エコサイクル総合研究所／中野緑化工技術研究所
ドメイン ecegri.com メール y-nakano@ecegri.com ecegri@gmail.com

専門 ⇒ 技術屋（無理難題であろうが依頼されたものは知恵を絞り造る。理屈は後からついてくる。）
斜面・法面緑化（一般地の風化・浸食防止、自然回復・特殊地の緑化 他）
都市緑化（ビオトープ・屋上緑化・校庭芝生化・緑化舗装 LID・グリーンインフラ 他）
斜面防災（表層地盤安定・樹林残地 山地防災 災害調査 他）／廃棄物処理場（遮水）
エコサイクル（堆肥化・植物生育基盤材生産指導、廃棄物の土壌資源化循環活用 他）
（取得特許約100件余り）

職歴 ライト工業(株)技術本部・開発本部・地域環境研究所、
ジオグリーンテック(株)表土層調査技術研究所所長、国土建設学院 講師 など
現在、エコサイクル総合研究所 代表 / 中野緑化工技術研究所 所長
関係会社の技術顧問（施工、資材、コンサルなど）

資格 技術士(林業部門・林業土木)、樹木医、1級土木施工管理技士、1級造園施工管理技士 など

学会 日本緑化工学会、土木学会 など
緑化工学会理事・監事(20年)、種々委員、日本造園学会技術報告集編集委員、
土木学会東京湾埋立小委員会オブザーバーなどを歴任。
現在、土木学会斜面工学小委員会委員

委員等

国・外郭関連委員など

国交省・農水省・環境省・林野庁「外来生物被害防止に配慮した緑化植物取扱方針検討調査」委員
環境省「自然公園法面緑化指針」委員、農水省「畜産廃棄物活用促進検討」委員
林野庁「治山先端技術検討」委員、「手取川上流崩壊地検討会」委員
(社)道路緑化保全協会技術委員(幹事長)、(社)日本下水道協会緑農地利用促進委員会委員
などを歴任。現在、墨田区災害復興支援組織幹事

民間団体など

日本岩盤緑化工協会技術委員長、(一社)全国特定法面保護協会技術委員、日本樹木医会各種委員、
NPO 法人自然環境復元協会理事などを歴任。
現在、(公社)日本技術士会森林部会幹事、森林部門技術士会理事(森林環境部会長)
NPO 法人日本緑化工協会理事長、SH 型調査協会(表層土層調査技術研究会)事務局長
斜面防災・緑化工協会などの技術顧問。